HOKUGA 北海学園学術情報リポジトリ
学校法人北海学園
北海学園大学
北海商科大学

タイトル	表紙・目次・論文扉・奥付
著者	
引用	年報新人文学(12)
発行日	2015-12-25

Hokkai-Gakuen Organization of Knowledge Ubiquitous through Gaining Archives.

年報【第十二号】 北海学園大学大学院文学研究科
2015年12月発行
ISSN 1883-1524

新人文学

Annual Bulletin of the New Humanities

Vol. 12

[巻頭言]
新人文学と人類学 ―われわれは本当にサピエンスか？―
須田一弘

[論文]
アダムナーンの『聖コルンバ伝』を読む
―史料とその問題点―
常見信代

『三宝絵』下巻についての一考察
―「釈迦」仏教史に関する補論―
追塩千尋

サイボーグの「原型」: “extension”の系譜学に基づくJ·D·バナールの読解
柴田　崇

鎌倉幕府における鎌倉殿家政と年中行事
竹ヶ原康弘

◉[研究ノート]
エルンスト·トレルチにおける「歴史化」概念の再帰性
塩濱健児

◎[資料]
1925年10月～1941年8月における Surréalisme の著作物の翻訳(および解説·注釈)　秋元裕子

[彙報]
平成二十六年度　大学院文学研究科　学位論文題目一覧
文学研究科教育・研究発表活動覧　●編集後記

年報 新人文学【第十二号】 目次

二〇一五年十二月発行

Annual Bulletin of the New Humanities Vol. 12

［巻頭言］

新人文学と人類学 ― われわれは本当にサピエンスか？ ― 須田一弘……002

［論文］

アダムナーンの『聖コルンバ伝』を読む ― 史料とその問題点 ― 常見信代……237（001）

『三宝絵』下巻についての一考察 ― 「釈迦」仏教史に関する補論 ― 追塩千尋……008

サイボーグの「原型」：“extension”の系譜学に基づくJ・D・バナールの読解 柴田崇……042

鎌倉幕府における鎌倉殿家政と年中行事 竹ヶ原康弘……92

◉研究ノート

エルンスト・トレルチにおける「歴史化」概念の再帰性 塩濱健児……171（067）

◎資料

1925年10月～1941年8月における Surréalisme の著作物の翻訳（および解説・注釈） 秋元裕子……157（081）

［彙報］

平成二十六年度 大学院文学研究科 学位論文題目一覧……238

文学研究科教育・研究発表活動覧……242

編集後記……244

Annual Bulletin of the New Humanities

Vol. 12 December 2015

Contents

Foreword

Kazuhiro SUDA New humanities and anthropology – Are we really homo sapiens? –

Articles

Nobuyo TUNEMI Adomnán's *Vita Columbae* – Problem of the Souces –

Chihiro OISHIO A Study on the third volume of Sanpoue – supplement about "Shaka" Buddhism history in Sanpoue –

Takashi SHIBATA The "archetype" of cyborg : Understanding J. D. Bernal on genealogy of "extension"

Yasuhiro TAKEGAHARA A study about Kamakura-dono's "鎌倉殿" (as a Shogun) home economics and annual function in the Kamakura Shogunate.

Essays

Kenji SHIOHAMA On the reflexivity of Ernst Troeltsch's "historicizing"

Über die Reflexivität der Ernst Troeltschs ‚Historisierung'

Research Document

Yuko AKIMOTO A list of translations of poems, scenarios, essays, and criticisms of Surréalisme into Japanese (1925 – 1941)

Notes

Editorial Notes

論文

アダムナーンの『聖コルンバ伝』を読む―史料とその問題点―　常見信代

『三宝絵』下巻についての一考察―「釈迦」仏教史に関する補論―　追塩千尋

サイボーグの「原型」：“extension”の系譜学に基づくJ・D・バナールの読解　柴田　崇

鎌倉幕府における鎌倉殿家政と年中行事　竹ヶ原康弘

❖表紙の「ふくろう」について

表紙に描かれている「ふくろう」には、二重の意味が込められています。ひとつは古代アテネの「ミネルヴァのふくろう」に由来する、「知恵ないし学問」の象徴という意味です。哲学者ヘーゲルが、「ミネルヴァのふくろうは、日の暮れ始めた夕暮れとともに、はじめてその飛翔を始める」と述べたことは、つとに有名です。

もう一つの意味は、北海道に生息する天然記念物「シマフクロウ」に由来しています。シマフクロウは、北海道のなかでも手つかずの自然が残っている場所にしか生息しませんが、その表情には思慮深い哲人を思わせる威厳があります。古来アイヌの人たちは、この鳥をコタンコロカムイ（村の守護神）と呼んで神聖視してきました。

本誌は、この「ミネルヴァのふくろう」と「シマフクロウ」にあやかって、北の大地から新しき学問の地平をきり拓くべく、大いなる飛翔の場たらんとするものです。

年報　**新人文学**【第十二号】 Annual Bulletin of the New Humanities

発行日――平成二十七（二〇一五）年十二月二十五日　発行

編集者――北海学園大学大学院文学研究科『年報 新人文学』編集委員会
北海学園大学大学院文学研究科内
〒〇六二―八六〇五　北海道札幌市豊平区旭町四丁目一番四〇号
電話（〇一一）八四一―一一六一［代表］　FAX（〇一一）八二四―七七二九

編集委員―大石和久＋田中洋也

発行者――須田一弘

発行所――北海学園大学大学院文学研究科　札幌市豊平区旭町四丁目一番四〇号　電話（〇一一）八四一―一一六一［代表］

年報　新人文学　Annual Bulletin of the New Humanities　［第十二号］平成二十七年十二月発行　北海学園大学大学院文学研究科